

第一回「東京おすすめ紙芝居マラソン」開催！

.....

東京周辺には、連続講座修了生による自主サークルが、三つあります。八月二十七日（日）、そのメンバーが次々と実演する「東京おすすめ紙芝居マラソン」を開きました。実演者一九名（運営委員含む）に加え、三六名もの来場者があり、大満足の一日でした。

自分の出番は第二走者。たすきを受け、納得のいく実演を終えて次の方にたすきを……と思ったところで、子どもさんが入場。急遽、プログラムに参加型が一本加えられ、「心」を伝える大切さを学んだ。共感を生む紙芝居の新たなスタートとなった。

（プエルタ・2022 曾我憲道）

楽しかったです！ このひと言がすべてと言っても過言ではありません。演じ手が作品を真ん中にして聞き手とつながる素敵な時間でした。紙芝居を通じて、想像し共感する体験をもっとたくさんの人たちと分かち合えたらいいなと、改めて思った一日でした。

（ドルチェ・パーチェ 藤沢敦子）

私たちは参加した三団体の中で先輩格なので、それなりのところを示さなければと緊張しましたが、始まってみるとそんな気負いはいずこへ。色とりどりの作品が個性豊かに演じられ、まさに多士済々。みんな違ってみんないい、を実感した一日でした。

（バッパーセブン 鈴木富美子）

運営委員の永瀬さんも飛び入り参加
『どうさんきかんしゃ ぼっぼっぼ』



朝十時から午後三時までの長丁場
藤原さんの実演は『いいものなんだ？』



会場は KAMISHIBAI HALL
マラソンのたすきをかけて演じる曾我さん

